

公益財団法人 橋勝会 すこやか健康応援団

令和5年度事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I. 事業計画概要

橋勝会は平成24年度に石川県より財団法人橋勝会から「公益財団法人橋勝会」として認定されたことを機に、新たなステージで事業を展開しております。

それまで財団法人として行っていた放送事業や出版事業などを継承しつつ、さらに広く石川県の保健・医療福祉の向上に寄与することを目的に、県内の医療と県民の健康の充実のために貢献してまいります。

令和5年度においても、前年度に引き続き、放送メディア、出版、セミナー等を通じて石川県民に健康増進及び生活習慣病等の疾病の予防、早期発見に関する保健衛生知識の普及・啓発を行うため、以下の事業を展開いたします。

II. 個別の事業計画

1. 放送事業（総額：約9,124千円）

石川県内のテレビ放送を通じて、広く地域住民を対象に、日常生活における保健衛生に関する情報提供や生活上の留意点などの解説及び生活習慣病の疾患と予防についての知識の普及啓発や高度先進医療等の紹介を継続的に実施し、県民の健康への意識を高めることを目的としております。

番組内容は、石川県内の大学等高等教育機関並びに医療機関の医師や医療スタッフ等への取材を中心に制作した約8分の健康情報番組とし、日常生活における身近な話題から生活習慣病、高度先進医療までを分かりやすく解説し、視聴者の健康増進、疾病予防に役立つ番組を目指しております。

[テレビ閲覧方法について]

前年度に引き続き、隔週土曜日の11:45頃から「カラダ大辞典」という番組名で約8分間、本放送を行い、放送後には金沢医科大学やテレビ金沢のホームページ上にて動画を配信し、パソコン及びスマートフォンでいつでもどこでも閲覧が可能となっております。

2. 出版事業（総額：約2,750千円）

石川県内の地域住民への健康啓発の一環として、石川県内の大学等高等教育機関並びに医療機関の医師や医療スタッフ等への取材を中心に制作した健康情報誌「生命への畏敬」を年1回発刊いたします。内容は、予防医学や健康管理を主とし、県内の地域医療や高度先進医療に関する最新トピックをお伝えし、読者の健やかな日常生活に役立つ情報誌を目指しております。

[仕様・配付について]

A4サイズ、フルカラーで図解や写真を多く掲載し、一般の読者にも理解しやすい紙面づくりに配慮して作成し、石川県内の医療福祉施設、図書館、企業及びセミナー等での配付を予定しております。

3、セミナー事業（総額：約 400 千円）

石川県内の方々の健康増進、予防医学の啓発及び地域住民との連携、地域貢献を目的に、石川県内の企業や各種団体が主催する健康に関する各セミナー等に大学や医療機関の専門家を派遣して協賛いたします(ただし、会場については、金沢市内とその周辺部の市町に限定いたします)。

同会場内では、健康相談会なども併催し、セミナー参加者が自身の健康状態を再認識し、更に健康づくりへの意識を高める機会を提供いたします。

4、研究助成事業（総額：約 1,000 千円）

高齢化社会の進展とともにその患者数が増大するがん、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病の予防や早期発見・診断技術の開発及び基礎的解明に資する研究に対し、本法人が奨励助成することによって、石川県内の保健・医療水準の向上に寄与いたします。

[選考方法について]

石川県内の大学病院、地域がん拠点病院や地域基幹病院から助成対象に沿った研究を募り、本法人の選考委員として委嘱された医師の専門家の意見を参考に審査のうえ選考いたします。

5、施設便宜供与事業（総額：約 900 千円）

石川県内の医療・福祉施設への利用者に必要な車いす・歩行器その他備品等を設置することで、施設の利便性を高め、石川県内の保健・医療水準の向上に寄与いたします。